

14:01受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20311報)

2019年10月9日13時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20310報でお知らせしたとおり, 2号機および3号機の原子炉注水設備については, 1号機燃料デブリ冷却状況の確認試験に関連し, 本日10時40分, 原子炉注水量を以下のとおり変更しました。 <原子炉注水量変更> 2号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1. 5 m ³ /h → 2. 0 m ³ /h 3号機 炉心スプレイ系原子炉注水量 : 1. 5 m ³ /h → 2. 0 m ³ /h 【公表区分: E】 ※添付の有 (無)
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは, 日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

14:01受

1/3

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20312報)

2019年10月9日13時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第12993報他でお知らせした、地下貯水槽周辺の観測孔において全ベータ放射能が上昇した事象、及び第13274報他でお知らせした、地下貯水槽i南西側及び北東側の漏えい検知孔水において全ベータ放射能が上昇した事象について、下記のとおり水の分析を実施しましたので、お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・地下貯水槽観測孔 分析結果 [採取日10月8日] ・地下貯水槽 分析結果 [採取日10月8日] <p>今回の分析結果は、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。</p> <p>引き続き、地下貯水槽周辺の監視を行うとともに、全ベータ放射能が上昇した原因を調査していきます。</p> <p>【公表区分：D続】</p> <p>※添付の(有)・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

27/3

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽観測孔 分析結果(2019年10月8日分)

地下貯水槽観測孔(i~iii)												
	A1	A2	A3	A4	A5	A6	A7	A8	A9	A10	A11	A12
採取時刻	8:52				8:42				8:36			
全ベータ(Bq/L)	ND(25)				ND(25)				ND(25)			

地下貯水槽観測孔(i~iii)							地下貯水槽観測孔(vi)				
	A13	A14	A15	A16	A17	A18	A19	B1	B2	B3	
採取時刻	8:24				8:15						
全ベータ(Bq/L)	ND(25)				ND(25)						

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

地下貯水槽 分析結果(2019年10月8日分)

地下貯水槽(ドレン孔水)														
	i		ii		iii		iv		v		vi		vii	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	9:04	8:02												
全ベータ(Bq/L)	30	ND(21)												

地下貯水槽(漏えい検知孔水)														
	i		ii		iii		iv*		v*		vi		vii*	
	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北東側	南西側	北西側	南東側	北西側	南東側	北東側	南西側
採取時刻	9:18	7:51												
全ベータ(Bq/L)	43,000	ND(21)												

(注)NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

*漏えい検知孔iv、v、viiは、採取対象としていない。

66

14:01 受

1/2

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20313報)

2019年10月9日13時50分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第8137報他でお知らせした、1号機放水路上流側立坑においてCs-137の濃度が上昇した事象、及び第10182報他でお知らせした、2号機放水路上流側立坑において全ベータ放射能及びトリチウム濃度が上昇した事象について、1号機及び2号機放水路立坑水の分析を実施しましたので、以下のとおり報告します。</p> <p>・福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果 [採取日 10月7日]</p> <p>今回の分析結果については、至近の分析結果と比較して有意な変動はありませんでした。今後も監視を継続していきます。</p> <p>【公表区分: その他】</p>
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・無 なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

2/2

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内1号機、2号機放水路サンプリング結果

単位:Bq/L

	1号機放水路立坑水		2号機放水路立坑水	
	上流側	下流側	上流側	下流側
採取日	10月7日	10月7日	10月7日	10月7日
採取時刻	6:59	9:01	6:50	9:05
Cs-134(約2年)	41	59	110	ND(5.9)
Cs-137(約30年)	630	910	1,500	96
全β	820	2,400	1,800	190
H-3(約12年)	120	350	ND(110)	190

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

15=29後

1/9

様式9-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20314報)

2019年10月9日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者・磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項口) (対応日時, 対応の概要) プラント関連パラメータ、タンクエリアパトロール結果等について、下記の通りお知らせいたします。
発生事象と対応の概要(注2)	<ul style="list-style-type: none"> ・プラント関連パラメータ [10月9日11時00分現在] ・集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果 [採取日 10月8日] ・福島第一原子力発電所構内排水路分析結果 [採取日 10月8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 護岸地下水 [採取日 10月4日、8日] ・福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果 海水 [採取日 10月8日] ・発電所敷地内におけるモニタリング結果について、前回のお知らせから有意な変動はありません。 ・タンクエリアパトロール及び汚染水タンク水位計による常時監視において、漏えい等の異常はありません。 ・建屋滞留水の移送状況について、パトロール及び警報監視において、漏えい等の異常は確認されません。 <p>サブドレン他水処理施設一時貯水タンクL、地下水バイパス一時貯留タンクグループ1の当社及び第三者機関による分析結果については、共に運用目標値を満足していたことから、10月10日に排水を実施します。 排水開始・終了の実績については、別途お知らせします。</p> <ul style="list-style-type: none"> ・福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果 [採取日 10月5日] ・福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果 [採取日 10月2日] <p>【公表区分：その他】</p> <p>※添付の有・無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

7/9

【重要事項】
 本資料については、検査やその他の検査温度の記録を保持して、通常の使用期間を超えても本資料にアクセスがあり、正しく測定されていない可能性のある計測値も存在している。プラントの改修を促進するために、このような計測値の不確かさも考慮し、計測の計画から戻される情報を使用して変化の傾向にも留意して判断している。

福島第一原子力発電所 プラント関連パラメータ

2019年10月9日 11:00現在

	1号機	2号機	3号機	4号機
原子炉注水状況	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 1.3 m ³ /h (10/9 11:00 現在)	給水系: 1.3 m ³ /h CS系: 2.0 m ³ /h (10/9 11:00 現在)	給水系: 1.4 m ³ /h CS系: 2.0 m ³ /h (10/9 11:00 現在)	
原子炉圧力容器 底部温度	VESSEL BOTTOM HEAD (TE-263-69L1): 26.9 °C 原子炉 SKIRT JOINT 上部 (TE-263-69H1): 26.8 °C VESSEL DOWN COMMERCIAL (TE-263-69G2): 26.8 °C (10/9 11:00 現在)	VESSEL WALL ABOVE BOTTOM HEAD (TE-2-3-69H3): 32.2 °C RPV温度 (TE-2-3-69R): 30.9 °C (10/9 11:00 現在)	スカーション上部温度 (TE-2-3-69F1): 30.9 °C RPV底部ヘッド上部温度 (TE-2-3-69H1): 29.9 °C (10/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 内温度	HVH-12A RETURN AIR (TE-1625A): 27.1 °C HVH-12A SUPPLY AIR (TE-1625F): 26.8 °C (10/9 11:00 現在)	RETURN AIR DRYWELL COOLER (TE-16-114B): 33.2 °C SUPPLY AIR D/W COOLER HVH2-16B (TE-16-114G#1): 32.2 °C (10/9 11:00 現在)	格納容器空調機戻り空気温度 (TE-16-114A): 31.6 °C 格納容器空調機供給空気温度 (TE-16-114F#1): 29.4 °C (10/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 圧力	0.63 kPa g (10/9 11:00 現在)	1.98 kPa g (10/9 11:00 現在)	0.40 kPa g (10/9 11:00 現在)	
窒素封入流量 ※3	RPV (RVH-A): 15.37 Nm ³ /h (RVH-B): - Nm ³ /h (JP-A): 13.98 Nm ³ /h (JP-B): - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/9 11:00 現在)	RPV-A: 13.55 Nm ³ /h RPV-B: - Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/9 11:00 現在)	RPV: 17.08 Nm ³ /h PCV: - Nm ³ /h (10/9 11:00 現在)	※4
原子炉格納容器 ガス管理システム 排気流量	21.1 m ³ /h (10/9 11:00 現在)	17.29 Nm ³ /h (10/9 11:00 現在)	21.4B Nm ³ /h (10/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 水素濃度 ※1	A系: 0.00 vol% B系: 0.00 vol% (10/9 11:00 現在)	A系: 0.05 vol% B系: 0.07 vol% (10/9 11:00 現在)	A系: 0.16 vol% B系: 0.15 vol% (10/9 11:00 現在)	
原子炉格納容器 放射能濃度 (Xe135) ※2	A系: 指示値 1.08E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 4.00E-04 B系: 指示値 1.40E-03 Ba/cm ³ 検出限界値 3.50E-04 (10/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 1.5E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 1.4E-01 Ba/cm ³ (10/9 11:00 現在)	A系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ B系: 指示値 ND 検出限界値 2.2E-01 Ba/cm ³ (10/9 11:00 現在)	
使用済燃料プール 水温度	29.4 °C (10/9 11:00 現在)	30.0 °C (10/9 11:00 現在)	28.8 °C (10/9 11:00 現在)	※5 10/9 11:00 現在
FPC 注水ノック 水位	4.07 m (10/9 11:00 現在)	2.71 m (10/9 11:00 現在)	4.19 m (10/9 11:00 現在)	67.0 X100mm (10/9 11:00 現在)

【注】
 ※1: 指示値がマイブスの場合は0.00 vol%と記載する。(水素濃度が検出限界以下にマイブス表示される場合があるため)
 原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を記載する。
 ※2: 指示値が検出限界未満の場合はNDと記載する。原子炉格納容器ガス管理システムの放射能濃度を記載する。
 ※3: 使用状態の温度・圧力で調整修正した値を記載する。
 ※4: 窒素封入停止中
 ※5: 4号機使用済燃料プール冷却系一次系ポンプ停止中

3/9

2019年10月9日

集中廃棄物処理施設周辺 サブドレン水核種分析結果

I-131 (Bq/L)

測定場所	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
①	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.7)	ND(5.9)	ND(4.6)	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(5.5)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.5)
②	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(5.1)	ND(4.6)	ND(4.4)	ND(3.9)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.9)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.6)	ND(3.9)	ND(4.7)
③	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.6)	ND(4.2)	ND(4.8)	ND(5.1)	ND(4.3)	ND(3.9)	ND(4.6)	ND(5.3)	ND(5.1)	ND(3.7)	ND(3.4)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.6)	ND(4.5)	ND(3.9)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.7)	ND(3.0)	ND(5.2)	ND(3.9)	ND(4.1)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.5)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(4.5)	ND(3.7)
⑥	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-	ND(4.2)	-	-	-	-	-	-	ND(4.3)	-
⑦	ND(4.5)	ND(5.9)	ND(5.6)	ND(4.2)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(5.2)	ND(5.6)	ND(6.1)	ND(5.2)	ND(5.7)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(5.5)	ND(5.4)	ND(4.9)	ND(4.9)
⑧	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(5.4)	ND(4.6)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.1)	ND(5.5)	ND(5.3)	ND(4.2)	ND(5.4)	ND(3.6)
⑨	ND(5.0)	ND(3.0)	ND(5.1)	ND(4.8)	ND(4.7)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.7)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(4.9)	ND(5.6)	ND(3.7)

Cs-134 (Bq/L)

測定場所	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
①	ND(5.3)	ND(4.6)	ND(5.8)	ND(3.9)	ND(3.9)	ND(3.3)	ND(3.0)	ND(5.8)	ND(5.2)	ND(5.1)	ND(5.8)	ND(3.0)	ND(4.7)	ND(5.8)	ND(6.0)	ND(4.7)	ND(4.7)
②	ND(5.5)	ND(5.1)	ND(4.0)	ND(6.0)	ND(4.7)	ND(4.1)	ND(4.6)	ND(2.8)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.6)	ND(2.8)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(3.3)
③	ND(3.2)	ND(4.0)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(6.5)	ND(5.0)	ND(4.0)	ND(4.3)	ND(4.5)	ND(4.0)	ND(4.5)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.5)	ND(4.8)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(4.3)	ND(4.1)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(4.6)	ND(4.3)	ND(4.0)	ND(5.3)	ND(5.0)	ND(4.8)	ND(4.6)	ND(3.7)	ND(4.5)	ND(3.7)	ND(4.6)
⑥	-	ND(4.3)	-	-	-	-	-	-	ND(4.6)	-	-	-	-	-	-	ND(5.0)	-
⑦	5.2	ND(5.8)	ND(6.5)	ND(8.6)	ND(5.3)	ND(5.2)	7.2	6.1	ND(4.7)	ND(5.2)	ND(5.8)	ND(4.8)	ND(4.4)	ND(5.0)	ND(5.8)	ND(5.1)	ND(5.3)
⑧	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(5.8)	ND(4.2)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(5.3)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.5)	ND(3.7)	ND(5.0)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(6.3)	ND(5.6)
⑨	ND(4.8)	ND(4.3)	ND(5.2)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(3.0)	ND(4.8)	ND(5.5)	ND(3.7)	ND(4.0)	ND(3.2)	ND(4.7)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(5.0)	ND(3.0)	ND(4.4)

Cs-137 (Bq/L)

測定場所	9/22	9/23	9/24	9/25	9/26	9/27	9/28	9/29	9/30	10/1	10/2	10/3	10/4	10/5	10/6	10/7	10/8
①	ND(4.3)	ND(5.6)	ND(4.3)	ND(4.7)	ND(5.0)	ND(3.8)	ND(4.3)	ND(5.6)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.8)	ND(4.8)
②	ND(5.7)	ND(3.7)	ND(6.1)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(3.7)	ND(4.9)	ND(4.8)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(5.4)	ND(4.0)
③	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(3.8)	ND(5.2)	ND(5.2)	ND(4.6)	ND(3.6)	ND(4.4)	ND(3.6)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(3.3)	ND(3.8)	ND(4.2)	ND(3.9)
④	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
⑤	ND(3.5)	ND(3.7)	ND(3.2)	ND(3.4)	ND(3.7)	ND(4.3)	ND(4.6)	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(5.4)	ND(4.4)	ND(4.0)	ND(3.5)	ND(4.8)	ND(5.0)	ND(4.4)	ND(3.5)
⑥	-	ND(4.9)	-	-	-	-	-	-	ND(4.0)	-	-	-	-	-	-	ND(4.3)	-
⑦	71	64	58	62	58	58	80	63	62	56	46	54	46	51	57	62	61
⑧	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(4.8)	ND(4.2)	ND(4.4)	ND(4.8)	ND(5.6)	ND(4.4)	ND(5.6)	ND(5.2)	ND(4.8)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(4.8)	ND(3.5)	ND(3.8)	ND(5.2)
⑨	ND(4.0)	ND(4.4)	ND(4.4)	ND(4.3)	ND(4.3)	ND(3.7)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(4.4)	ND(4.1)	ND(4.0)	ND(5.2)	ND(3.8)	ND(4.7)	ND(3.8)	ND(3.8)	ND(3.9)

- <測定箇所>
- ①4号T/B棟屋南東
 - ②プロセス主棟屋北東
 - ③プロセス主棟屋南東
 - ④プロセス主棟屋南西
 - ⑤焼却体廃棄物処理場南西
 - ⑥サイトトンカ機屋南西
 - ⑦焼却工作棟西側
 - ⑧焼却体廃棄物処理場北東
 - ⑨サイトトンカ機屋南東

※「-」はサンプリング測定を実施していないことを示す。
 ※⑥は④が採取不可となったため、地下水流の上流側として測定し、週1回程度の精度で測定(2011/4/28~)
 ※⑦は地下水流の下流側であることから、追加で測定(2011/5/25~)
 ※⑧を追加で測定(2011/5/30~)
 ※⑨を追加で測定(2011/8/2~)
 ※知は検出限界値未満を示し、() 内に検出限界値を示す。

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所構内排水路分析結果

単位: Bq/L

	A排水路				物揚場排水路					
	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日
採取日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日
採取時刻	7:25	7:40	7:58	7:45	8:05	7:30	7:45	8:03	7:50	8:10
降雨量(mm/日)	1	0	17	4.5	9	1	0	17	4.5	9
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.56)	ND(0.61)	ND(0.91)	ND(0.61)	0.75	ND(0.65)	ND(0.45)	2.5	ND(0.57)	0.93
Cs-137(約30年)	8.9	5.8	9.3	7.7	8.1	2.1	2.0	45	2.2	12
全β	14	14	20	13	15	ND(3.5)	3.3	58	3.9	14
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

単位: Bq/L

	K排水路				BC排水路					
	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日
採取日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日	10月4日	10月5日	10月6日	10月7日	10月8日
採取時刻	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00	6:00
降雨量(mm/日)	1	0	17	4.5	9	1	0	17	4.5	9
流量(m ³ /秒)	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中	解析中
Cs-134(約2年)	ND(0.97)	1.0	1.4	2.1	3.9	ND(0.68)	ND(0.70)	ND(0.58)	ND(0.57)	ND(0.63)
Cs-137(約30年)	10	8.9	26	33	53	ND(0.77)	ND(0.81)	2.7	ND(0.76)	ND(0.88)
全β	12	13	35	41	75	ND(3.0)	ND(3.4)	8.7	ND(3.4)	3.4
H-3(約12年)	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

* 本枠内が今回公表データ。他は10月8日までにお知らせ済み。

* 測定対象外の項目は「-」と記す。

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

4/9

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(1/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	No.0-1	No.0-1-2	No.0-2	No.0-3-1	No.0-3-2	No.0-4	No.1-6	No.1-8	No.1-9(注)	No.1-11	No.1-12	No.1-14	No.1-16	No.1-17
採取時刻	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日
塩素(単位: ppm)	7:28	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	ND(0.33)	1,700	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	ND(0.48)	23,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	ND	27	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
γ	ND	ND	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	31,000	180,000	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H-3(約12年)	40,000	5,400	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

採取日	No.2	No.2-2	No.2-3	No.2-5(注)	No.2-6	No.2-7	No.2-8	No.3	No.3-2	No.3-3	No.3-4	No.3-5(注)	3,4号機 改修ウエル 汲み上げ水
採取時刻	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日	10月4日
塩素(単位: ppm)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-134(約2年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Cs-137(約30年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
その他	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
γ	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
全β	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
H-3(約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—
Sr-90(約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—	—

* 太枠内が今回公表データ。他は10月5日にお知らせ済み。
 * NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「—」と記す。また、「その他γ」は検出されたときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

5/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(2/3)護岸地下水

単位: Bq/L (塩素除く)

採取日	地下水観測孔 No.0-1	地下水観測孔 No.0-1-2	地下水観測孔 No.0-2	地下水観測孔 No.0-3-1	地下水観測孔 No.0-3-2	地下水観測孔 No.0-4	地下水観測孔 No.1-5	地下水観測孔 No.1-6	地下水観測孔 No.1-8	地下水観測孔 No.1-9(注)	地下水観測孔 No.1-11	地下水観測孔 No.1-12	地下水観測孔 No.1-14	地下水観測孔 No.1-16	地下水観測孔 No.1-17
採取時刻	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日
採取時刻	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38	7:38
塩素(単位: ppm)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)	ND(0.36)
Cs-134(約2年)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)	ND(0.56)
Cs-137(約30年)	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22	22
Co-60(約5年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
その他															
γ															
全β	35,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000	180,000
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

採取日	12号機 ウェルボア内 汲み上げ水	地下水観測孔 No.2	地下水観測孔 No.2-2	地下水観測孔 No.2-3	地下水観測孔 No.2-5(注)	地下水観測孔 No.2-6	地下水観測孔 No.2-7	地下水観測孔 No.2-8	2,3号機 汲み上げ水	地下水観測孔 No.3	地下水観測孔 No.3-2	地下水観測孔 No.3-3	地下水観測孔 No.3-4	地下水観測孔 No.3-5(注)	3,4号機 汲み上げ水
採取日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日
採取時刻	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20	7:20
塩素(単位: ppm)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.62)
Cs-134(約2年)	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0	2.0
Cs-137(約30年)	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND	ND
Co-60(約5年)															
その他															
γ															
全β	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000	140,000
H-3(約12年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中
Sr-90(約29年)	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中

* NDは検出限界値未満を表し、「その他γ」を除き()内に検出限界値を示す。
 * 測定対象外の項目は「-」と記す。また、「その他γ」は検出されるときに記す。
 (注) No.1-9, 2-5, 3-5は、採水器による採取であるため、γ測定は実施せず。全βは参考値としてろ過後に測定。

6/9

2/9

福島第一港湾内、放水口付近、護岸の詳細分析結果(3/3)海水

単位: Bq/L

	福島第一 56号機 放水口北側 (T-1)	福島第一 6号機 取水口前	福島第一 物揚場前	福島第一 1~4号機 取水口内北側 (東浜除染北側)	福島第一 1~4号機 取水口内南側 (遮水壁前)	福島第一 南放水口 付近 (T-2)	福島第一 港湾口	福島第一 港湾内 東側	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日		
採取時刻	8:25	8:15	8:00	7:35	7:40	7:03	7:30	7:34		
Cs-134 (約2年)	ND(0.63)	ND(0.58)	ND(0.45)	ND(0.48)	0.74	ND(0.68)	ND(0.56)	ND(0.26)	60	10
Cs-137 (約30年)	ND(0.76)	ND(0.55)	ND(0.62)	1.9	12	ND(0.71)	ND(0.57)	0.60	90	10
全β	—	ND(14)	ND(14)	ND(14)	ND(14)	11	14	ND(14)		
H-3 (約12年)	—	—	—	—	—	—	—	—		
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	60,000	10,000
									30	10

単位: Bq/L

	福島第一 港湾内 西側	福島第一 港湾内 北側	福島第一 港湾中央	福島第一 北防波堤 北側 (T-0-1)	福島第一 港湾口 北東側 (T-0-1A)	福島第一 港湾口 東側 (T-0-2)	福島第一 港湾口 南東側 (T-0-3A)	福島第一 南防波堤 南側 (T-0-3)	※ 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
採取日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日	10月8日		
採取時刻	7:38	7:40	7:32	7:16	7:18	7:20	7:22	7:24		
Cs-134 (約2年)	ND(0.36)	ND(0.32)	ND(0.33)	ND(0.72)	ND(0.50)	ND(0.58)	ND(0.62)	ND(0.51)	60	10
Cs-137 (約30年)	1.4	1.2	0.60	ND(0.45)	ND(0.86)	ND(0.62)	ND(0.62)	ND(0.58)	90	10
全β	ND(14)	ND(14)	14	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)	ND(15)		
H-3 (約12年)	—	—	—	分析中	分析中	分析中	分析中	分析中	60,000	10,000
Sr-90 (約29年)	—	—	—	—	—	—	—	—	30	10

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

* 測定対象外の項目は「—」と記す。

* 物揚場前は、シルトフェンス開閉を行った日は開閉実施後にもサンプリングを実施。

* 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第六欄:周辺監視区域外の水中の濃度限度[本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

8/9

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 サブドレン・地下水ドレン浄化水の分析結果

単位: Bq/L

一時貯水タンク L (サンプルタンク L)		運用目標	告示濃度 ※1 限度	WHO 飲料水 水質ガイドライン
採取日	2019年10月5日	第三者機関		
採取時刻	8:00	2019年10月5日		
貯水量 [m ³]	530	8:00		
セシウム134	ND(0.56)	530	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.62)	90	10
その他 ガンマ核種	検出なし	検出なし		
全ベータ	ND(2.0)	ND(0.34)		
トリチウム	1,100	1,200	60,000	10,000

* 第三者機関: 東北緑化環境保全株式会社

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1: 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2: セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

9/9

2019年10月9日
東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー

福島第一原子力発電所 地下水バイパス 一時貯留タンク分析結果

単位: Bq/L

	Gr1 (グループ1)		運用目標	※1 告示濃度 限度	WHO飲料水 水質ガイドライン
	東京電力	第三者機関			
採取日	2019年10月2日	2019年10月2日			
採取時刻	8:29	8:29			
貯水量 [m ³]	2,310	2,310			
セシウム134	ND(0.76)	ND(0.49)	1	60	10
セシウム137	ND(0.68)	ND(0.38)	1	90	10
その他ガンマ核種	検出なし	検出なし	検出されないこと ※2		
全ベータ	ND(0.69)	ND(0.55)	5(1) ^(注)		
トリチウム	120	130	1,500	60,000	10,000

* 第三者機関: 日本分析センター

* NDは検出限界値未満を表し、()内に検出限界値を示す。

(注) 運用目標の全ベータについては、10日に1回程度の分析では、検出限界値を 1 Bq/Lに下げて実施。

※1 東京電力株式会社福島第一原子力発電所原子炉施設の保安及び特定核燃料物質の防護に関する規則に定める告示濃度限度
(別表第1第六欄: 周辺監視区域外の水中の濃度限度 [本表では、Bq/cm³の表記をBq/Lに換算した値を記載])

※2 セシウム134, セシウム137の検出限界値「1Bq/L未満」を確認する測定にて検出されないこと(天然核種を除く)。

15:29後

1/1

様式9-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20315報)

2019年10月9日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要)</p> <p>第20305、20308報でお知らせしたとおり、サブドレン他水処理施設一時貯水タンクJ、Kに貯水していた水について、本日以下のとおり排水を実施しました。</p> <p>一時貯水タンクJ</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時12分 ・排水終了 : 13時16分 ・排水量 : 457 m³ <p>一時貯水タンクK</p> <ul style="list-style-type: none"> ・排水開始 : 10時15分 ・排水終了 : 13時08分 ・排水量 : 428 m³ <p>排水状況については、漏えい等の異常がないことを確認しております。</p> <p>【公表区分：E】</p> <p>※添付の有・<input checked="" type="radio"/>無</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。

15:29 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要 (原子炉施設)

(第20316報)

2019年10月9日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
福島第一廃炉推進カンパニー
福島第一原子力発電所
原子力防災管理者 磯貝 智彦
連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき, 応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原2-2
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	(対応日時, 対応の概要) 第20299報他お知らせしたとおり, 5号機使用済燃料プール(以下、「SFP」という。)については, 本日9時57分に冷却を停止しました。 その後, 予定作業が終了したことから13時50分に5号機SFPの冷却を再開しました。 冷却状態については, 異常のないことを確認しています。 冷却再開後のSFP水温度は, 25.5℃(停止時25.4℃)です。 【公表区分: E】
その他の事項の対応(注3)	※添付の有・ <input checked="" type="radio"/> 無 なし

備考 この用紙の大きさは, 日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所, 発生時刻, 種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況, 故障機器の応急復旧, 拡大防止措置等の時刻, 場所, 内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況, 被ばく患者発生状況等について記載する。

15:29 受

1/1

様式0-1(1/2)

応急措置の概要(原子炉施設)

(第20317報)

2019年10月9日15時00分

内閣総理大臣, 原子力規制委員会, 福島県知事, 大熊町長, 双葉町長 殿

第25条報告

報告者名 東京電力ホールディングス株式会社
 福島第一廃炉推進カンパニー
 福島第一原子力発電所
 原子力防災管理者 磯貝 智彦

連絡先 0240-30-9301

原子力災害対策特別措置法第25条第2項の規定に基づき、応急措置の概要を以下の通り報告します。

原子力事業所の名称及び場所	福島第一原子力発電所 福島県双葉郡大熊町大字夫沢字北原22
特定事象の発生箇所(注1)	福島第一原子力発電所
特定事象の発生時刻(注1)	2011年(平成23年)3月11日 16時36分(24時間表示)
特定事象の種類(注1)	非常用炉心冷却装置注水不能 (原災法政令第6条第4項第4号, 省令第21条第1項ロ)
発生事象と対応の概要(注2)	<p>(対応日時, 対応の概要) 第20230報他でお知らせした、入退域管理棟ヘルメット置場で発生した負傷者について、その後の状況をお知らせします。</p> <p>本日、被災した方が所属している協力企業より、被災時の報告と異なる事実関係があったとの報告を受けました。 第20230報では、「15時30分頃、入退域管理棟ヘルメット置場にて段差に躓いて転倒し、歩行困難となった。」と、お知らせしましたが、「14時10分頃、北防波堤において、消波ブロック上から転落した際に被災した。」ことが判明しました。</p> <p>今後も、引き続き安全最優先で作業を進めてまいります。</p> <p>【公表区分：C続】</p>
その他の事項の対応(注3)	なし

※添付の有・無

備考 この用紙の大きさは、日本産業規格A4とする。

(注1) 最初に発生した警戒事態該当事象の発生箇所、発生時刻、種類について記載する。

(注2) 設備機器の状況、故障機器の応急復旧、拡大防止措置等の時刻、場所、内容について発生時刻順に記載する。

(注3) 緊急時対策本部の設置状況、被ばく患者発生状況等について記載する。